



白山市立美川小学校

校長室だより

2024

一人一人が輝く
★チーム美川

大なわに挑戦！全校で3分間に1067回

令和7年2月10日

白山市立美川小学校



白山市美川和波町ワ229

TEL 278-2063

校長 清水由美子

今季最大の寒波がやってきた5日、外気は3~4度。体育館は6度と冷え切っていましたが子どもたちの熱気であふれています。その日は体育委員会が企画した大縄跳び記録会が行われました。

1月は3週間、体力づくりの一環として休み時間や体育の授業で縄跳びと大縄跳び（8の字）を取り組んできました。縄跳びでは個人の技や回数の記録を伸ばそうと、一人一人の頑張りが見られました。大縄跳びは、どの学級も担任の先生がいてもいなくても、自分たちで「やるよ！」と声をかけ、自主的に練習を始められるようになっていました。

この大会のめあては、「学級の最高記録を出すこと」と「全校で跳んだ合計が1000回を超えること」。練習タイム終了の合図で、円陣を組んでエールをかける学級も見られました。いよいよ本番がスタート。緊張感がただよう中、どの学級も大きな声で数えながら跳び始めました。タイミングが合わず引っかかっても、とがめる子はいません。すぐに声をかけ合い、立て直してまた跳び始めます。縄を回す人と跳ぶ人、学級が一体となり、みんないきいきとリズミカルに跳んでいました。

「ピピピピピ、.....」3分間終了のタイマーの音がなると同時にあちこちで歓声が上がりました。最高記録を達成した学級もあるようです。

「全校の合計は1067回！」と結果が発表されると、あちらこちらで大きな歓声と拍手が起こり、体育館の中は喜びに包まれました。全校で喜びをわかちあえる、こんなすばらしい子どもたちの姿に感動し胸がいっぱいになりました。『学校が安心できる学びの場であること』、『学年を超えた温かく高め合う集団をつくること』を4月からめざしていましたが、その姿に近づいていることを実感したできごとでした。



心ぽかぽかストーリー

5日の朝、早めに出勤し、子どもたちが登校するまでに道路からピロティまでの雪かきをしようと思い、スコップをもって出てみたところ、....なんと、正門側も、児童館側もすでにきれいになっていたのです！地域の方が早朝に雪かきをしてくださったようです。さっそく、朝の集会で子どもたちにそのことを話すとみな真剣に聞いていました。本当にありがとうございました。

そしてさらに9日。休日というのに保護者の有志の方が週末に積もった雪を除けて下さったと聞きました。みなさまの温かい心に感謝の言葉しかありません。ありがとうございました。

美川小 HPで 「美川っ子の学校生活」

を発信しています

美川小の子どもたちの学校生活の様子を週に2~3回、お知らせしています。本校ホームページの「美川っ子の学校生活」(令和6年度)をご覧ください。すでに、多くの方に閲覧していただきありがとうございます。

